



平成31年3月期 第2四半期決算説明会

(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

平成30年11月6日
理想科学工業株式会社

目次

1	会社概要	Slide	2
2	第2四半期累計 連結業績	Slide	7
3	平成31年3月期 当期の活動	Slide	13
4	通期連結業績予想	Slide	19
5	株主還元	Slide	22

【将来見通しに関わる記述についての注意事項】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

1 会社概要

- 1.1 会社概要
- 1.2 事業内容
- 1.3 インクジェット事業の構成比推移
- 1.4 当社製品のポジショニング

1.1 会社概要（平成30年9月30日現在）

- 社名 理想科学工業株式会社
- 代表者 代表取締役社長 羽山 明
- 本社 〒108-8385
東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル
- 創業 昭和21年(1946年)9月2日
- 会社設立 昭和30年(1955年)1月25日
- 資本金 14,114,985,384円
- 従業員数 1,781名〔グループ全体 3,679名〕
- 子会社 28社〔国内2社 海外26社〕

1.2 事業内容

印刷機器事業 (売上比率98.6%)

■ インクジェット事業：
高速カラープリンター 「**オルフィス**」

■ 孔版事業：
高速デジタル印刷機 「**リソグラフ**」



オルフィス
GD9630

その他 (売上比率1.4%)

■ 不動産事業

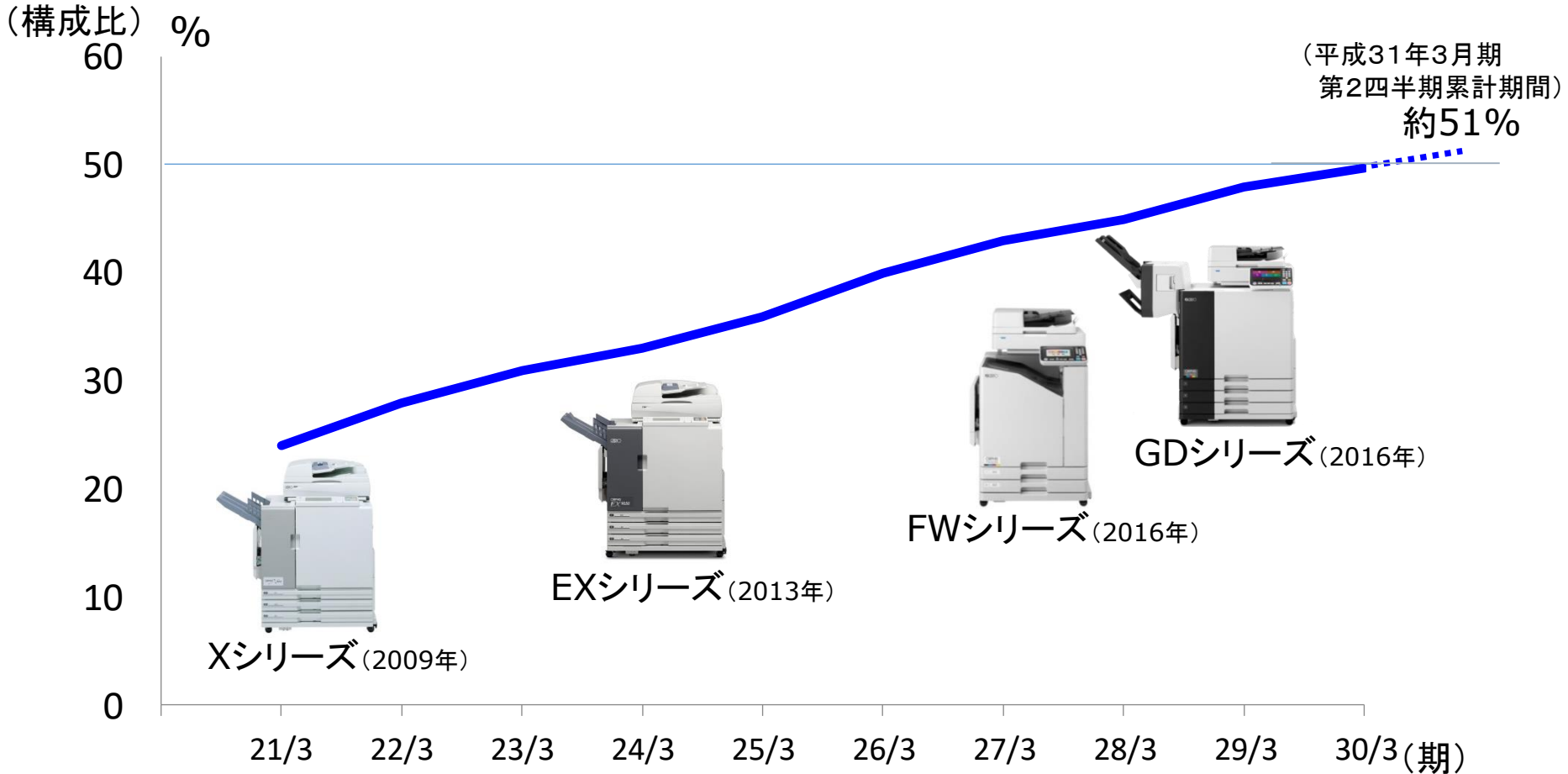
■ プリントクリエイイト事業



リソグラフ
MF935W

1.3 インクジェット事業の構成比推移

連結売上高に占めるインクジェット事業の構成比推移(過去10年)



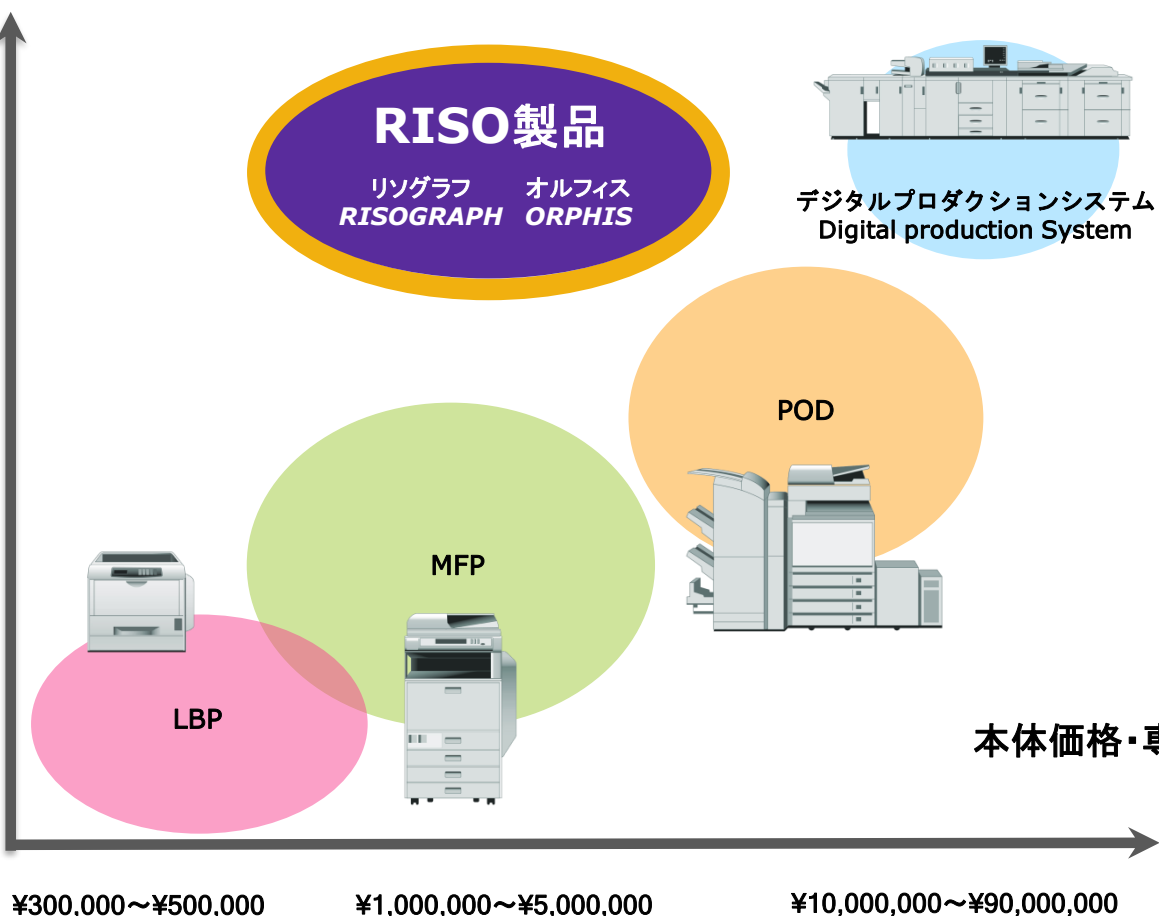
1.4 当社製品のポジショニング

生産性・
プリントスピード

120~150ppm

50~70ppm

20~30ppm



「プリントスピード」「低コスト」「操作性」に強みを持つ独自の製品を展開



2 第2四半期累計 連結業績

2.1 業績概要

2.2 地域別業績

2.1 第2四半期累計 連結業績 - 業績概要

■売上高は、前期比0.1%減。営業利益は、前期比24.7%増。

■為替影響を除くと、売上高は前期比0.4%減、営業利益は前期比19.7%増。

(単位:百万円)

	平成31年3月期 第2四半期累計	平成30年3月期 第2四半期累計	対前年実績差異		為替影響除く 伸び率(試算値)
			増減金額	伸び率	
売上高	40,092	40,128	-35	-0.1%	-0.4%
売上総利益	22,992	22,307	685	3.1%	2.4%
(売上高総利益率)	(57.3%)	(55.6%)			
販売管理費	21,262	20,920	342	1.6%	1.3%
営業利益	1,730	1,387	342	24.7%	19.7%
(売上高営業利益率)	(4.3%)	(3.5%)			
経常利益	1,659	1,585	73	4.6%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,365	1,221	143	11.7%	
為替レート(期中平均)					
米ドル/円	110.26	111.06	0.80円 円高		
ユーロ/円	129.85	126.29	3.56円 円安		

2.1 第2四半期累計 連結業績 -業績概要

売上高

- 売上高は40,092百万円、前期比35百万円減少
- 第1四半期は増収、第2四半期に減収となり、累計では前年並み
- 為替の影響を除くと前期比0.4%減

売上総利益

- 売上総利益は22,992百万円、前期比685百万円増加
- 欧州・アジアの売上増加に伴い、売上総利益が増加
- 為替の影響を除くと前期比2.4%増
- 売上高総利益率は57.3%

2.1 第2四半期累計 連結業績 -業績概要

販売管理費

- 販売管理費は21,262百万円、前期比342百万円増加
- 海外での販売に関わる人件費・経費が増加
- 為替の影響を除くと前期比1.3%増

営業利益

- 営業利益は1,730百万円、前期比342百万円増加
- 為替の影響を除くと前期比19.7%増
- 売上高営業利益率は4.3%

2.2 第2四半期累計 連結業績 -地域別業績

売上高

■印刷機器事業：前期比で0.3%の減収

- ・日本：前期比で5.0%の減収
- ・海外：前期比で6.2%の増収

(単位:百万円)

	平成31年3月期 第2四半期累計		平成30年3月期 第2四半期累計		対前年実績差異	
	実績	構成比	実績	構成比	増減金額	伸び率
印刷機器事業	39,422	98.3%	39,523	98.5%	-101	-0.3%
日本	21,705	54.1%	22,839	56.9%	-1,133	-5.0%
海外	17,716	44.2%	16,684	41.6%	1,031	6.2%
米州	2,544	6.3%	2,716	6.8%	-172	-6.3%
欧州	7,615	19.0%	6,954	17.3%	661	9.5%
アジア	7,555	18.8%	7,013	17.5%	541	7.7%
その他	670	1.7%	604	1.5%	65	10.9%

2.2 第2四半期累計 連結業績 -地域別業績

営業利益

■印刷機器事業：前期比で22.2%の増益

・日本：前期比で23.4%の減益

・海外：3億4千1百万円の営業利益(前年同期は2億6千7百万円の営業損失)

(単位:百万円)

	平成31年3月期 第2四半期累計		平成30年3月期 第2四半期累計		対前年実績差異	
	実績	売上高比	実績	売上高比	増減金額	伸び率
印刷機器事業	1,464	3.7%	1,198	3.0%	266	22.2%
日本	1,122	2.8%	1,465	3.7%	-342	-23.4%
海外	341	0.9%	-267	—	608	—
米州	-410	—	-309	—	-100	—
欧州	375	0.9%	-72	—	448	—
アジア	376	0.9%	114	0.3%	261	227.5%
その他	265	0.7%	188	0.5%	76	40.5%

3 平成31年3月期 当期の活動

- 3.1 第六次中期経営計画
“RISO Vision 19”
- 3.2 平成31年3月期 経営方針
- 3.3 当期の活動

3.1 第六次中期経営計画 “RISO Vision 19”

第六次中期経営計画 “RISO Vision 19”

[平成29年(2017年)3月期～平成31年(2019年)3月期]

【マネジメント目標】

全世界で安定した利益体質を拡大するため、世界にない商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する

【アクションプラン】

1. サプライ収益を当社の生命線と認識し、販売部門はこれを増加するために「新規顧客の獲得」「販路の拡充」を実行する
2. 開発部門は技術の可能性を追求し、新規事業創出に挑戦する
3. 製造部門の長期的・継続的なレベルアップのための人材育成と体制整備を行う
4. 社員が実力を発揮し成長を実感できる企業風土を醸成し、経営を主導するリーダーを育てる

【数値ターゲット】

連結売上高:850億円 連結営業利益:70億円 ROE:7%

※想定為替レート 1米ドル 108円、1ユーロ 122円



3.2 平成31年3月期 経営方針

市場設置台数の増加に注力しつつ、
中長期における企業体質の強化に着手する

3.3 当期の活動①

■ オルフィス新製品

2018年10月

最上位機種

「オルフィスGD9630 Premium」を発売

・給紙能力を大幅に強化し、生産性を向上



オルフィスGD9630 Premium

3.3 当期の活動②

■新たなプリント市場への取り組み

高速インクジェットプリンターの可能性を追求

参考出展 2018年 3月 英国
9月 英国
9月 米国

Print Week Live
The Print Show
Print 18



RISO T2
(プロダクションプリンター)



Print 18 (米国)

3.3 当期の活動③

■ 自己株式の取得

- ・ 上半期取得株式総数: 789,900株
(発行済株式総数の約1.67%)
- ・ 上半期取得価額総額: 1,999百万円

4 通期連結業績予想

4 通期連結業績予想

■通期連結業績予想(7月)の修正なし

(単位:百万円)

	平成31年3月期 業績予想	平成30年3月期 実績	対前年実績差異	
			増減金額	伸び率
売上高	85,500	85,507	-7	-0.0%
営業利益	4,000	3,870	129	3.3%
経常利益	4,000	3,931	68	1.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,800	3,033	-233	-7.7%
売上高営業利益率	4.7%	4.5%		

為替レート(期中平均)

米ドル/円	110.00	110.85
ユーロ/円	130.00	129.70

4. 通期連結業績予想

■ 為替変動によるインパクト(1円変動時/通期):(参考)

	売上高	営業利益
米ドル	150百万円	30百万円
ユーロ	70百万円	50百万円

5 株主還元

5. 株主還元 - 基本方針

利益配分に関する基本方針

■ 企業体質を強化しつつ業績に裏付けられた成果の配分を行うこと

■ 安定配当の継続に努めること

※ 自己株式の取得も利益還元のひとつと考え、株価水準や市場動向を考慮しながら実施する

(1) 配当: 期末配当による年1回の剰余金の配当

(2) 自己株式取得・消却

- ・ 株価水準や市場の動向を考慮しながら適宜取得する
- ・ 所有する自己株式は原則として消却する

5. 株主還元 -当期配当予想および自己株式取得について

■平成31年3月期 配当予想：1株当たり60円

■自己株式の取得予定（11月2日発表）

- ・取得株式総数： 6万株（上限）
- ・取得価額総額： 1億円（上限）
- ・取得期間： 平成30年11月14日 から 11月30日

(参考資料)

(単位:百万円)

	平成30年3月期				平成31年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	20,178	19,949	20,730	24,648	20,564	19,528
売上総利益	11,332	10,974	11,881	13,400	12,198	10,793
(売上総利益率)	(56.2%)	(55.0%)	(57.3%)	(54.4%)	(59.3%)	(55.3%)
販売管理費	10,491	10,428	11,208	11,589	10,803	10,458
営業利益	840	546	672	1,810	1,395	334
(売上高営業利益率)	(4.2%)	(2.7%)	(3.2%)	(7.3%)	(6.8%)	(1.7%)
経常利益	928	657	677	1,668	1,344	314
親会社株主に帰属する 四半期純利益	702	518	247	1,564	1,042	322

(参考資料)

売上高

(単位:百万円)

	平成30年3月期				平成31年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
印刷機器事業	19,890	19,632	20,427	24,343	20,218	19,204
日本	11,463	11,375	10,387	14,018	10,918	10,786
海外	8,427	8,257	10,039	10,325	9,299	8,417
米州	1,320	1,395	1,358	1,437	1,238	1,306
欧州	3,472	3,481	4,410	4,557	4,079	3,536
アジア	3,634	3,379	4,271	4,330	3,981	3,573
その他	288	316	303	305	345	324

営業利益

(単位:百万円)

	平成30年3月期				平成31年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
印刷機器事業	761	438	577	1,713	1,266	198
日本	954	511	493	1,184	913	209
海外	-193	-73	84	529	353	-11
米州	-184	-125	-138	-130	-227	-182
欧州	-98	26	105	288	270	105
アジア	89	25	116	371	310	65
その他	79	109	94	96	128	137